

第1回定例町議会

新年度予算案など可決

平成31年度第1回定例町議会が、3月7日から14日まで開催され、30年度補正予算7件、31年度予算6件、条例改正など合わせて26件の議案が原案どおり可決されました。

各会計の補正予算

一般会計は、歳入歳出の予算から4,548万9,000円を減額し、予算の総額を57億8,497万7,000円としました。国民健康保険特別会計は、歳入歳出の予算から4,383万9,000円を減額し、予算の総額を8億6,385万7,000円としました。

後期高齢者医療特別会計は、歳入歳出の予算から388万6,000円を減額し、予算の総額を8,601万4,000円としました。介護保険特別会計は、歳入歳出の予算から431万5,000円を減額し、5億5,595万円としました。

下水道事業特別会計は、歳入歳出の予算から、950万7,000円を減額し、予算の総額を1億8,236万3,000円としました。

水道事業会計補正予算 収益的支出を904万4,000

円減額し、総額を1億3,525万9,000円としました。資本的収入を1,631万7,000円減額し、総額を9,748万1,000円、資本的支出を1,556万3,000円減額し、総額を1億3,027万3,000円としました。

平成31年度一般会計予算および各特別会計予算 予算については、7ページをご覧ください。

- 条例の制定および改正
- 訓子府町まちづくり町民参加条例の制定について
- 訓子府町まちづくり推進会議条例の制定について
- 訓子府町定住自立圏形成協定の議決に関する条例の制定について

- 町職員の旅費に関する条例等の一部改正について
- 町税条例の一部改正について
- 訓子府町指定地域密着型サービスに関する基準等を定める条例の一部改正について
- 財産の処分について
- 町有林で生産した林産物の処分について承認を得ました。
- 訓子府町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について
- 固定資産評価審査委員会の選任について
- オホーツク町村公平委員会委員の選任について

- 専決処分の承認
- 平成30年度一般会計補正予算の専決処分の承認を求めました。
- 北海道市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止について専決処分の承認を求めました。
- 専決処分の報告
- 損害賠償の額の決定及び和解について2月20日付専決処分した旨報告しました。
- 定期監査結果報告
- 平成30年度の各会計定期監査結果について、監査委員から「適期、適正に執行している」と報告がありました。
- 出納検査結果報告
- 本年1月11日・2月12日・3月6日に実施の例月出納検査について、監査委員から「異状ないものと認める」と報告がありました。
- 所管事務調査結果報告
- 総務文教常任委員会・産業建設常任委員会から、それぞれ所管する事務の調査結果について報告がありました。



1店舗が訓子府町店舗出店等支援事業補助金に認定されました

平成30年度事業として認定審査会議が開催され、下表のとおり町補助事業として認定されました。

事業名	申請者(事業主体)	事業内容
葬儀社仏具販売店兼事務所店舗購入事業	㈱やまだ葬儀社 代表取締役 山田 忠茂	店舗購入(旭町1番地) 店舗面積: 196.97㎡ 業種・業態: 小売業(仏具)

問合せ 農林商工課商工林務係 ☎ 47-2116 役場2階 窓口13番

平成31年度予算総額は58億8,330万円

町民にやさしいまちづくり

平成31年度当初予算案は、町長・町議会議員選挙が行われるため、政策的な経費を除く骨格予算となっており、一般会計は、41億6,550万円で平成30年度当初予算比27.6%の減となっています。

会計名	平成31年度当初予算額(A)	平成30年度当初予算額(B)	比較(A)-(B)=(C)	伸び率(C)/(B)×100
一般会計	41億6,550万円	57億5,290万円	△15億8,740万円	△27.6%
国民健康保険会計	8億5,520万円	8億8,820万円	△3,300万円	△3.7%
後期高齢者医療会計	8,670万円	8,990万円	△320万円	△3.6%
介護保険会計	5億6,710万円	5億5,300万円	1,410万円	2.5%
下水道会計	2億880万円	1億8,600万円	2,280万円	12.3%
合計	58億8,330万円	74億7,000万円	△15億8,670万円	△21.2%

骨格予算ですが農業基盤整備など投資的事業予算を計上

町民生活の実態などを正しく捉え、将来につなげる財政運営を継続するという視点に立てて予算を編成しました。

骨格予算ですが、継続事業である農業基盤整備や公営住宅建設などの投資的事業予算を計上しました。

予算規模は、上の表のとおりとなっており、一般会計に特別会計を加えた全会計では58億8,330万円となり、前年度当初比21.2%の減となっています。

【主な事業】

- ▽農業基盤整備事業 2億2,952万円
- ▽幸栄団地整備事業 1億1,650万円
- ▽庁舎内外パソコンシステム更新 6,131万円
- ▽小中学校教育用コンピュータ更新事業 5,363万円
- ▽公民館・スポーツセンター・温水プール外構工事等 4,628万円
- ▽公共施設等公衆無線LAN環境整備事業 1,561万円

平成31年度当初予算一般会計歳入歳出予算の内訳 ()内は構成比

